

論文の製本について

1 学位授与申請書に添えて提出する学位審査論文の簡易製本について

- 学位授与申請書に添える論文については簡易製本とする。
(山の畑事務室に見本があるため確認のこと)
※論文にホチキス止めをする際、提出後に事務の方で製本テープを張る部分に2穴パンチをするため、2穴パンチが可能な箇所にホチキス止めをするよう留意すること。
- 用紙はA4版白色用紙を用いること。
- 各ページの余白を指定とおりに行うこと。
余白指定：上下25mm、左30mm、右20mm
文字級数：11ポイントを標準とする。
ページ番号：フッター中央
論文の1枚目は「表紙」とすること。2枚目は「目次」とすること。
本文第1ページを「1」として始め、両面印刷を原則とする。
- 日本語以外で作成する場合は指導教員の指示に従うこと。
- 表紙について 下記を表示すること
タイトル
平成28年度 修士論文/リサーチペーパー1 (又は) 2
提出日
平成 年 月 日
名古屋市立大学大学院経済学研究科
○○学専攻
主指導教員名
副指導教員名
学籍番号
氏名
- 要旨の表紙について 下記を表示すること
タイトル
要 旨
平成28年度「修士論文/リサーチペーパー1 (又は) 2」
提出日
平成 年 月 日
名古屋市立大学大学院経済学研究科

〇〇学専攻
主指導教員名
副指導教員名
学籍番号
氏名

- ・ 提出部数は4部とし、別添、要旨を4部（簡易製本をせず左上箇所ホチキス止め）提出する。 リサーチペーパー2編にて申請をする場合、各4部 計8部、要旨各4部 計8部を期限までに提出すること。
- ・ 修士論文にて学位申請を行う場合は、要旨・本文（Word形式）を大学院担当者まで提出すること。

提出期限： 修士学位申請論文 平成29年 1月12日（木）17時迄

その他提出書類は、申請書を確認すること。

提出場所：山の畑事務室事務第一係

2. 学位論文の完成製本について（対象：審査において合格をした者）

- ※ リサーチペーパーは提出の必要がありません
- ・ 製本の体裁は、永久保存を考慮した仕上がりとする。
製本上の見返しは自由とする。上製本等は個人的に行うものとする。
ハードタイプ、ソフトタイプは問わない。
- ・ 表紙について 下記を表示すること
平成28年度 修士論文
タイトル
氏名
名古屋市立大学大学院経済学研究科
- ・ 背表紙は、平成27年度 修士論文 タイトル 氏名を記載する。
- ・ 中表紙は、学位審査論文に提出した表紙の記載内容と同様である。
論文の1枚目は「表紙」とすること。2枚目は「目次」とすること。
本文第1ページを「1」として始める。
- ・ 製本したものを1部、期限までに提出すること。
【重要】製本の論文タイトルは、申請しているタイトルのおりとする。また、提出前に落丁や誤植がないことを必ず確認のこと。

提出期限： 製本論文 平成28年 3月17日（金） 17時迄 提出場所： 山の畑事務室事務第一係
--

学位申請書類：履歴書について

- (1) 氏名フリガナ欄は、自署とします。
- (2) 氏名は、戸籍の記載とおりに記入してください。
- (3) 生年月日は和暦（西暦）月日にて記載してください。

例： 昭和 63（1988）年 5 月 23 日

- (4) 住所欄には現住所を記載してください。

注意点

ア．住民票に記載されている住所を記載する。

イ．マンション・団地名、番号等も記載する。

ウ．外国出張中の者で長期にわたり在住する予定である場合には、その居住地も併記する。

- (5) 本籍地 戸籍の記載とおりに記載をしてください。（外国籍の場合は国籍を記載）
現住所が本籍地とは限りませんので注意してください。
※日本国籍を持つ者：「日本」→×

- (6) 学歴は新制高等学校以降の履歴について**年次順**に記入してください。なお、休学歴がある場合は記載をしてください。

最終行は 「平成 29 年 3 月 本学大学院経済学研究科修了見込」としてください。

- (7) 職歴は常勤の職について、勤務先・職名等について年次を追って記載をしてください。教育・研究に関するものについては、非常勤の職であっても、記載をしてください。